

平成 27 年 3 月 2 日

各 位



株式会社 西京銀行
取締役頭取 平岡 英雄

台湾城市学校財団法人台北城市科技大学との
「包括的連携協力に関する協定書」締結について

株式会社西京銀行（以下：西京銀行という）は、平成 27 年 3 月 3 日付で台湾城市学校財団法人台北城市科技大学（以下：台北城市科技大学という）と、産業・教育等の分野において相互に協力し、台湾と山口県の地域間交流、地域経済の活性化及び有為な人材の育成に寄与することを目的に、「包括的連携協力に関する協定書」を締結いたしますので、お知らせします。

台北城市科技大学は、「食」や「観光」に関して台湾国内に幅広いネットワークを保有し、また産業界との連携により、日本を対象とした教育研究活動を積極的に行っています。

西京銀行は「地域密着型金融」の一環として、お客さまの台湾への事業展開、販路拡大のサポートを通じた地域経済の活性化に取り組んでいます。

本協定書の締結により、両国の地域における産業、教育等の分野においてこれまで以上に積極的に取り組み、両国のシーズとニーズのマッチングや情報収集とその提供、人材育成を行ってまいります。

なお、その第一弾の取り組みとして、台湾台北城市科技大学で「山口県地域産品展示会および料理レシピアイデアコンテスト」を開催いたしますので、併せてお知らせします。

本イベントでは、海外販路開拓を目指すお客さまの商品を中心とした山口県地域産品の展示と同時に、台湾の大学生、高校生による山口県食材を使った台湾料理レシピアイデアコンテストを実施し、山口県食材、伝統工芸品の台湾内での普及向上を図ります。

また、西京銀行は「やまぐち幕末 ISHIN 祭・PR パートナー」として、山口県内観光振興PRを同大学内で行います。

西京銀行はこれからも、地域の皆さまへの応援の輪を一層広げ、地域経済の円滑化・活性化に努めてまいります。

「包括的連携協力に関する協定書」概要

◆協定書の内容

包括的な連携のもと、両国の産業、教育等の分野において相互に協力し、両国の地域振興、地域経済の活性化及び有為な人材の育成に寄与することを目的とする。

- ①相互理解・情報の収集とその提供
- ②両国のシーズとニーズのマッチング
- ③お客さまの台湾での事業展開相談
- ④両国での人材育成に関する情報交換
- ⑤学生の教育に関する事項
- ⑥その他、協定書の目的に沿い、かつ、双方が合意した事項

◆今後の活動予定

- ①台北城市科技大学での山口県地域産品展示会および山口県地域食材を利用した台湾学生による料理コンテストの開催（3月3日～3月4日）
- ②ソレーネ周南での台湾バイヤー招聘による商談会の開催（3月7日～3月8日）
- ③定例的な連絡会の開催

◆都市学校財団法人台北城市科技大学の概要（平成26年12月31日現在）

名 称	都市学校財団法人 台北城市科技大学
学 長	連信仲
所 在 地	台湾台北市北投区学園路2号
開校年月日	1971年
教 員 数	259名（包括教授11名、副教授103名、助理教授60名、講師85名）
学 生 数	12,000名

◆株式会社西京銀行の概要（平成26年3月31日現在）

名 称	株式会社西京銀行
代 表 者	取締役頭取 平岡英雄
所 在 地	周南市平和通り1丁目10番の2
創 業	昭和5年11月17日
従業員数	738名
店 舗 数	46店舗

「山口県地域産品展示会および料理レシピアイデアコンテスト」概要

日 時	平成 27 年 3 月 3 日 (火) 10 : 00 ~ 16 : 00 平成 27 年 3 月 4 日 (水) 10 : 00 ~ 14 : 00
場 所	台湾 : 台北城市科技大学 台北市北投区学園路 2 号 +886 (2) 2892-7154
日 程	3 月 3 日 10 : 00 ~ オープニングイベント 10 : 30 ~ 16 : 00 山口県地域産品展示会・山口県観光 P R 13 : 00 ~ 15 : 30 料理レシピアイデアコンテスト 3 月 4 日 10 : 00 ~ 14 : 00 山口県地域産品展示会・山口県観光 P R
入 場 料	無料
主 催	株式会社西京銀行 台北城市科技大学
共 催	徳山大学 台湾日本研究学会 台湾日本料理協会 法国美食協会 台湾白帽厨师協会 年輕厨师協会

以 上

◆本件に関するお問い合わせ
西京銀行 地域連携部 (担当 : 山中・井上)
TEL 0834-22-7665